

「広島神楽」定期公演へようこそ！

公演日 12月3日

出演団体のご紹介

琴庄神楽団 ～きんしょうかぐらだん～（山県郡北広島町）

北広島町は、豊平地域に籍を置き、琴谷天日神社と庄原八幡神社を守護神として崇拝し、団員17名で活動する神楽団です。旧高宮町より習い受けた従来の神楽を伝承するとともに、現在では、舞台芸能としての神楽にも取り組んでおり、平成22年には広島県の世界遺産「宮島」を題材とする創作神楽「厳島」をつくり発表しました。

いつまでも初心を忘れる事なく、挑戦する気持ちを持って皆様の声援を何よりの励みとし、精進をしてまいりたいと思います。

19:00～ 演目①

悪狐伝 ～あっこでん～

インド・中国と、世界をまたにかけて民(たみ)を惑わせ続けた金毛白面九(きんもうきゅうび)尾の狐は、鳥羽院(とばいん)の時代に、とうとう日本に上陸してきました。この悪狐は玉藻前(たまものまえ)という女性に化けて宮中に入り込み、天皇の寵愛(ちょうあい)を一身(いっしん)に受けていたのですが、陰陽師(おんみょうじ)に正体を明かされ、ここ下野(しもつけ)の国的那須野ヶ原(なすのがはら)まで逃げてきたのです。

ふたたび玉藻前に化けた狐(きつね)は、この地のお寺に宿を求めます。和尚は快く迎え入れ、もてなしの味噌を 揺り始めるのですが、正体をあらわした悪狐に食われてしまったのです。

しかし悪狐退治の命を受けた三浦介・上総介の弓(ゆみ)の名手によって、この未曾有(みぞう)の大悪狐もついに射止(いと)められてしまいます。

【出演】

三浦介	—	桑本 芳雄
上総介	—	若狭 義文
玉藻前	—	沖田 将之
珍斎	—	野上 正宏
悪狐	—	斉藤 誠治

大太鼓	—	山本 智之
小太鼓	—	大田 守
手打鉦	—	東 成憲
笛	—	崎内 佑結

※出演者は予告無く変更になる場合がございます。

20:00～ 演目②

土蜘蛛 ～つちぐも～

大和(やまと)の国の葛城山に、太古の昔より住み着いている土蜘蛛の精魂(せいこん)が、侍女(じじょ)胡蝶(こちょう)に化け、典薬の守(かみ)からの使いと偽(いつわ)って源頼光(みなもとのらいこう)に毒を盛ります。

ついに念願を果たしたとばかりに飛びかかる土蜘蛛に必死で対抗する頼光は、「名刀・髭切り丸で斬りつけ深手を負わせるのですが、正体を見破られた土蜘蛛の精魂は、糸を吐きながら逃げ帰ってしまいます。

源頼光は四天王(してんのう)を集め、土蜘蛛退治を命じますが、この時、髭切り丸の太刀を「蜘蛛切り丸」と改(あらた)めて四天王に授けました。

葛城山の岩屋についた一行は、土蜘蛛の妖術に悩まされながらも、大激闘の末、蜘蛛切り丸をもってこれを退治するという物語です。

【出演】

源頼光	—	桑本 芳雄
卜部季武	—	山根 陵
坂田金時	—	大田 学
侍女胡蝶	—	沖田 将之
土蜘蛛の精魂	—	東 成憲

大太鼓	—	大田 守
小太鼓	—	山本 智之
手打鉦	—	野上 正宏
笛	—	崎内 佑結

※出演者は予告無く変更になる場合がございます。

終演後(20:45頃～)記念撮影会を実施します。どうぞ最後までごゆっくりお楽しみ下さい。

※記載の時間は目安です。多少前後する場合がございますので、あらかじめご了承ください。